

作成日：2024年9月18日（第1.0版）

西暦2022年11月～2023年2月に

愛知県救急救命士再教育事業を受講された方へ

「救急隊員による簡易骨盤固定具装着時間と正しい装着率に関する研究」

へのご協力をお願い

1 研究の概要

【研究の背景・目的】

病院前における救急隊の活動においては、現在は簡易骨盤固定具（pelvic circumferential compression device：PCCD）の使用が、骨盤骨折に対する出血管理において中心的な役割を果たしています。しかし、PCCDは骨盤内出血を抑制する可能性があると言われてはいますが、現状では死亡率に影響しないともいわれられており、その効果や適切な使用方法については、現状ではエビデンスの蓄積が不足しています。

この研究の目的は、救急隊が利用可能な、日本国内で使用可能なPCCDの種類ごとに、正しい位置への装着率と装着に要する時間を明らかにすることです。PCCD使用実態を明らかにすることで、効率化と有効性の向上を目指します。

【研究の対象となる方】

令和4年度に、愛知県救急業務高度化推進協議会における、救急救命士再教育事業（PCCDのシミュレーション訓練）に参加した救急救命士を対象とします。

【研究期間】

この研究の実施を許可された日から西暦2025年3月31日まで

ご自身がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問等がある場合は、「7相談やお問合せがある場合の連絡先」へご連絡ください。また、情報をこの研究に使ってほしくない場合は、2024年11月30日までにご連絡ください。その時点でああなたの情報を研究対象から取り除きます。ただし、すでに個人が特定できない状態に加工されている場合等には、あなたの情報を取り除くことができません。

この研究は、名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会の審査を受け承認されたうえで、研究機関の長から実施の許可を受けています。また、この研究が適正に実施されているか、継続して審査を受けます。

この委員会にかかわる規程等は、以下のWebサイトでご確認いただけます。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター “患者の皆様へ”】

URL：<https://ncu-cr.jp/patient>

2 研究の方法

この研究では、研究対象の方の情報を愛知県救急業務高度化推進協議会から收受して利用します。收受する情報は、電子データにより名古屋市立大学に提供します。名古屋市立大学においてデータをとりまとめ、解析を行います。提供された情報は、名古屋市立大学が責任を持って管理します。

この研究で集めた情報は、将来救急救命士の外傷処置に関する研究に使用することが予想されます。その場合は、改めてその研究の研究計画書について倫理審査委員会に意見を聴き、研究機関の長の許可を得たうえで研究を行います。また、その研究に用いる際には、研究についての情報を下記の Web サイトに公開します。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター “臨床研究に関する情報公開について”】

https://ncu-cr.jp/patient/clinical_research/clinical_research_cont-2

3 この研究で用いるあなたの試料・情報の内容について

この研究では、あなたが再教育事業を受講した際に評価された、以下の情報を利用します。

受講日

シナリオ番号

受講者番号

受講者の経験年数

所持資格

PCCD の使用経験

傷病者接触から現場離脱までの時間（秒）

使用資機材

装着位置ずれ（方向）

装着位置ずれ（cm）

4 研究の実施体制

この研究は名古屋市立大学が、愛知県救急業務高度化推進協議会からデータを收受し、実施します。

研究責任者：医学研究科先進急性期医療学 服部 友紀

5 個人情報等の取り扱いについて

あなたの情報は、愛知県救急業務高度化推進協議会が氏名等の個人を特定する情報を削除し、名古屋市立大学に提供します。また、この研究の成果を学術雑誌や学会で発表する際も、そこに含まれるデータがあなたのものであると特定されることはありません。

6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合等には、利益相反を適

切に管理する必要があります。

この研究は、企業等からの資金の提供はなく、利益相反の状況についても存在しません。

7 相談やお問合せがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究の計画について詳しくお知りになりたい場合は、研究に参加している他の方の個人情報や研究の知的財産等に影響しない範囲で、資料をお渡ししたり、お見せしたりすることが可能です。

また、この研究にあなたの情報が利用されることを希望されない場合は、電話によりご連絡ください。なお、あなたの情報を研究対象から除くためには、愛知県救急業務高度化推進協議会から提供されたデータの中から、どれがあなたの情報であるか特定する必要があります。そのため、お電話の際にあなたの氏名・所属をお聞きし、愛知県救急業務高度化推進協議会に照会を行います。

【連絡先】

名古屋市立大学大学院医学研究科先進急性期医療学

電話番号： 052・851・5511

(対応可能な時間帯) 平日8時30分から17時まで

対応者： 服部 友紀 / 木下拓也